

擧

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 11月22日(金) Vol.29

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」
「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

花々が広がる



【先週は特に暖かな日が続いたので、絶好の花植日和。「どの色にしようか」「どこに植えようか」とおしゃべりしながら、サクサクと穴を掘り始めました】



【生徒の花植えの様子を見て、ALTも一緒に。Where is his flower?】

PTAの皆さんに準備していただいた花壇に、生徒たちが、毎日のように花を植えています。

日に日に花が広がっていく様子は、成果が目に見えるようで、達成感があり、これからの展開に、さらなる希望も持てます。

「好きなところに、好きなだけ植えてみましょう」と呼びかけたところ、生徒たちは、まず角地から攻め始めました。「この角の黄色いのは、僕が植えた花」と分かりやすいから、とのこと。そうすると、愛着もまたひとしおでしょう。今週は急に寒くなりましたが、花は寒風に耐えて、元気に咲き誇り、植えられるのを待っています。花壇の完成が楽しみです。



【ラケットを移植ごてに持ち替えて、球を花に持ち替えて、練習の合間に、卓球部も植えていました。花を愛で、卓球を愛すれば、百戦危うからず】

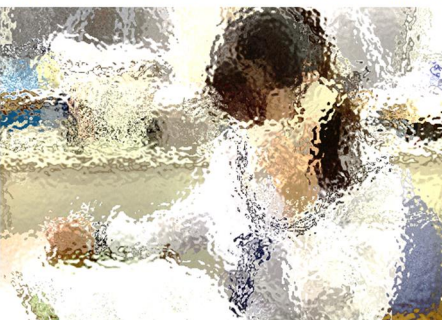


大人の階段のぼる

来る12月12、13日は、2年生による「職場体験学習」。校外学習と並行して、こつこつと準備してきました。市内の様々な事業所ごとに割り振られた生徒の代表者が、事前打合せのアポイントを取るべく、電話している様子がこの写真です。

「お忙しいところ、失礼します…事前の打合せを行いたいのですが、11月14日の15時半から、ご都合はいかがでしょうか…」と緊張した面持ちの2年生。何度も練習した言葉遣いで、電話をかけ、打合せの約束を取り付けていました。各事業所の方は、ぎこちない中学生の電話に、丁寧に対応してくださいました。電話を終えた生徒は、笑顔を浮かべ、安心したように、深々と息をついていました。

2年生は、この電話の後に、各事業所に直接行って、持ち物や服装などの打合せも済ませました。



【相手の言葉を復唱し、メモを取りながら話しています。何事も経験】

学校を離れて、実際に接客、作業などに取り組む中で、どのような学びを得るのでしょうか。

初めて会う人と協力することや、実際に接客、作業などを体験することで、働くことの価値や意義、社会を支える仕組みに、きっと気付くことができるだろう、と期待せずにはられません。

当日、本校の2年生を市内の様々な事業所で見かけたら、ぜひ応援していただけると幸いです。一方その頃3年生は、面接試験の準備として、ワークを活用して、想定問答を考えていました。



【面接の答えを考えていると、自分が進学しようとしている意味について、見つめ直すことができますね。あなたがその学校を志望した理由は何ですか？学力？雰囲気？通いやすさ？】

志望理由はもちろん、中学校の思い出、高校で頑張りたいこと、将来の夢、最近読んだ本、苦手な教科、尊敬する人物……普段何気なく考えていても、いざ改めて問われると、何と答えればよいのやら……「はい、私が貴校を志望した理由は……」と、快活に答えられるようになりたいものですね。

初対面の人に会うとき、第一印象は非常に大切です。そして、服装・話し方・挨拶・返事・笑顔などなど、第一印象を決める要素として、非常に重要になるものは、たくさんあります。

誰でも最初は緊張して、うまくいかないものですが、練習し、改善しようとして意識していくうちに、自然と身に付いていくものだと考えます。面接練習や、地域の職業人との協働を通して、失敗したり成功したりしながら、大人の階段をのぼっていく中学生を、全力で応援していきますよ。

先生も生徒も学び続ける



【先生が演じる場面を見て、より適切なコミュニケーションについて考える虹組】



【2Aの理科は、直列回路と並列回路の電圧の違いを、実験で検証中】



【must, mustn't を用いた会話劇の発表会を行って盛り上がった1Aの英語】



【ポテトチップをテーマに、譜面作成アプリで作曲に取り組んだ1Bの音楽】

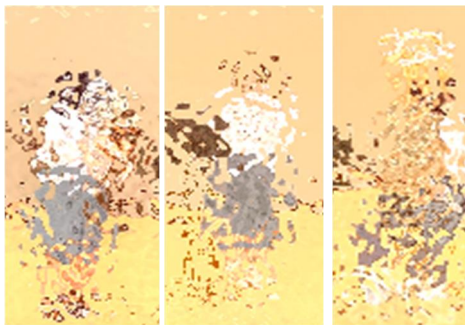
19日(火)、千葉県教育委員会の指導主事を講師に招聘し、校内授業研修会を実施しました。

講師からは、生徒たちが落ち着いた、穏やかな雰囲気の中で授業に臨んでいることや、積極的に小集団活動に取り組み、建設的に関わり合っていること、そして、タブレットを場に応じて効果的に活用していることなどが優れている、との評価がありました。どの教室でも、明るい雰囲気の中で楽しそうに活動していました。

本校では、生徒の意欲やご家庭の信頼に応えるために、全教職員が、指導技術の向上や工夫に日々取り組んでいるところです。

これからも、生徒が自ら前向きに取り組める課題を示すとともに、分かる授業、学んだ実感が持てる授業を展開できるよう、研究を続けてまいります。

金色のアンサンブル



17日(日)、ふれあいプラザさかえ(栄町)で開催された、吹奏楽アンサンブル・コンテスト。

数ある出場校の中から、本校の金管三重奏が、金賞に輝きました。おめでとうございます。

楽器を持ち帰って練習するなど、粘り強く努力を重ねた成果が、見事に演奏に表れました。

【大きな舞台に3人だけの演奏が響き渡りました。普段と異なる環境での演奏は、かなり緊張したことでしょう。優しく、ときに軽やかに、曲の表情の変化を上手に表現することができました】

歯切れよく響くトランペット、中域を優しく支えるユーフォニアム、控えめながら存在感のあるチューバが、それぞれに役割を果たし、もの憂げな旋律を奏で、聴く人の心を動かしました。吹奏楽部の3人は、これからも部活動の中心として、下級生を支え、部を引っ張ってほしいものです。

2年生は、部活動の引退まで8ヶ月あまりとなりました。仲間とともに、山も谷も乗り越えて、それぞれの目標に向かって突き進む姿を、これからも楽しみにしています。